

みどり保育園

ほけんだより

2024年 1月

担当

新年あけましておめでとうございます🎊

今年も皆様が健康でありますよう、お祈り申し上げます。

元旦早々の地震、二日には航空機事故と、今年も災害、

事故、争いの絶えない年なのかもしれません。災害

への備え、身体の健康に留意が必要と思われまます。

寒い季節の中で、人の体に感染し、健康を害する細菌、ウイルスも存在しています。手洗い、うがい、など感染対策の続行お願い致します。

12月のみどり保育園の子どもたちの健康状態

発熱 7名 突発性湿疹 1名

溶連菌咽頭炎 1名×2回

ノロウイルス感染症5名(職員2名)

おう吐 8名 下痢 5名

感染性胃腸炎 2名(職員3名) 早退3名

インフルエンザ

A型とB型のインフルエンザウイルスが原因

咳やくしゃみの飛沫感染 集団感染しやすい

1~3日程度の潜伏期間

頭痛、関節痛、筋肉痛、38℃以上の高熱



症状、合併症の有無、既往症などに応じて抗ウイルス剤投与

通常6~7日くらいの経過をたどる

感染拡大防止のため、発症後5日を経過し、かつ解熱後3日を経過する

まで出席停止の措置 ★インフルエンザワクチン接種推奨

風邪

一般的な咳、鼻水の原因は、アデノウイルス、ライノウイルス、RSウイルスなど様々

発熱は軽度、全身症状は軽度、しかし、気管支炎、肺炎を合併すること



もあり、RS、ヒトメタニューモウイルスなどでは、喘鳴が出て呼吸が苦しくなることがある。



治療は対症療法、中耳炎、気管支炎、肺炎で細菌感染した場合は、抗生物質を使用します。

通常5~6日で治りますが、まれに長引くこともあります。

予防接種がないので、咳エチケットが大事です。

ノンエンベロープウイルス感染症

(ノロウイルス、ロタウイルス、ポリオウイルス、アデノウイルスなど)

腹痛、下痢、吐き気、嘔吐の症状 潜伏期間は、12~48時間

発熱は37~38℃の軽度

有効な抗ウイルス剤はなく対症療法、症状が落ち着いたときに、少量ずつ水分補給。脱水症状がある時には医療機関を受診する。

適切な汚物の処理

すばやく適切に処理する! 乾燥させない! 消毒する!

汚物処理の6つのポイント

- ① 手袋、マスク、防護具(使い捨てのエプロン)を着用
- ② 処理する人以外は、汚物に近づかない
- ③ 効果的な消毒剤を使う
0.1%塩素系漂白剤(水1ℓに20ml)
衣服は(水1ℓに4ml)
- ④ 十分に換気をする
- ⑤ 広範囲の壁や床を消毒する
- ⑥ 処理後は十分な手洗い、うがい
可能であれば着替えて洗濯



1月は睦月

正月に家族や親族が集まり仲睦まじくする月であることから

「睦び月」訛って睦月になったということです。

家族が集まると、似た顔、同じような性格の人がいるものです。

環境や親と子の関係性が影響していると思われまます。

子は親の鏡、親は子の鏡

(子どもというのは、親の行動を写すものである。そして、親は子ど

ものお手本になるべきである。)

三つ子の魂百まで

(乳幼児期に得た性格は、勉強や経験を積んでも百歳まで変わらないという意味)

など、親と子の関係性が、その人の生き方に、影響を与えることを表していますね。乳幼児期に構築される親子関係は、その後の人間関係にも関わってきます。

- ❁ 生まれた時に、空腹や排便、寝ぐずりなどの不快を感じた時に、それを除去してくれる人がいると、自分は受け入れられている存在なのだと認識し、自己肯定感や自尊感情を持てるようになります。自分は大切にされているという経験になります。成長して心が傷つくことがあっても、立ち上がる精神力が保てるようになります。
- ❁ 自分を受け入れ愛してくれる親子関係ができていれば、世の中も自分を受け入れてくれるという感覚をもてます。
- ❁ 乳幼児期の親子関係は、社会や人間関係へと繋がる一つの基準となります。
- ❁ 親子の絆や関係性が深まれば深まるほど子どもは自立し、活動範囲が広がります。

実は、

作者不詳

みんな同じわけがない

だってそれぞれ違う人に育てられ、違う土地の空気を吸い

違う先生に教えられ、違う理由で怒られたりしてきているんだもん。

だからそれぞれ許せる範囲が違っていたり、

我慢ができないことが違っていたりするんだよね

同じ種類の人と暮らせたなら、そりゃあ楽かもしれないけれど

きっとそれでも何か違うことはあるはず。

今いる場所、今一緒にいる人、

今そこにあるものは、

案外違わないものなのかもしれない。

だから近くにあるのかもしれない。

もう一度見直してみようか。

